

港湾の海底土被覆等の状況 魚介類対策実施状況

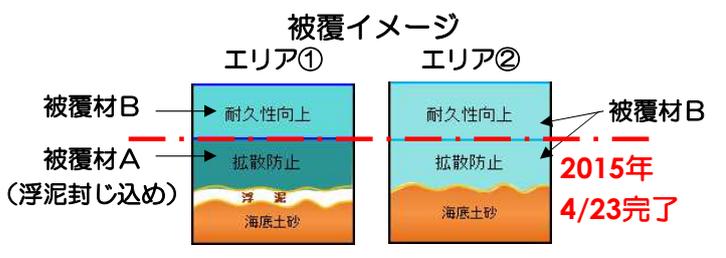
2016年2月25日
東京電力株式会社



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1

1. 港湾の状況(港湾内海底土被覆工事の進捗)

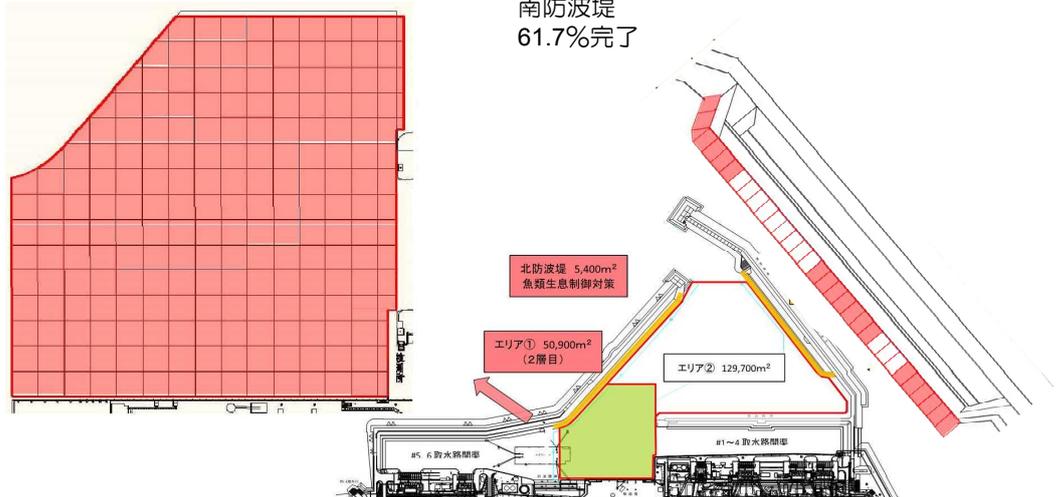


- 2015年4月23日に港湾内全域の被覆（拡散防止）が完了
- 2015年10月19日に北防波堤の魚類対策工の被覆を完了
- 2015年12月21日にエリア①の2層目の追加被覆を完了
- 2016年1月21日に東波除堤開渠側(南北方向、東西方向)の魚類移動防止網完了
- 2016年1月28日に南防波堤の魚類移動防止網の設置完了
- 2016年2月3日より南防波堤際の被覆開始

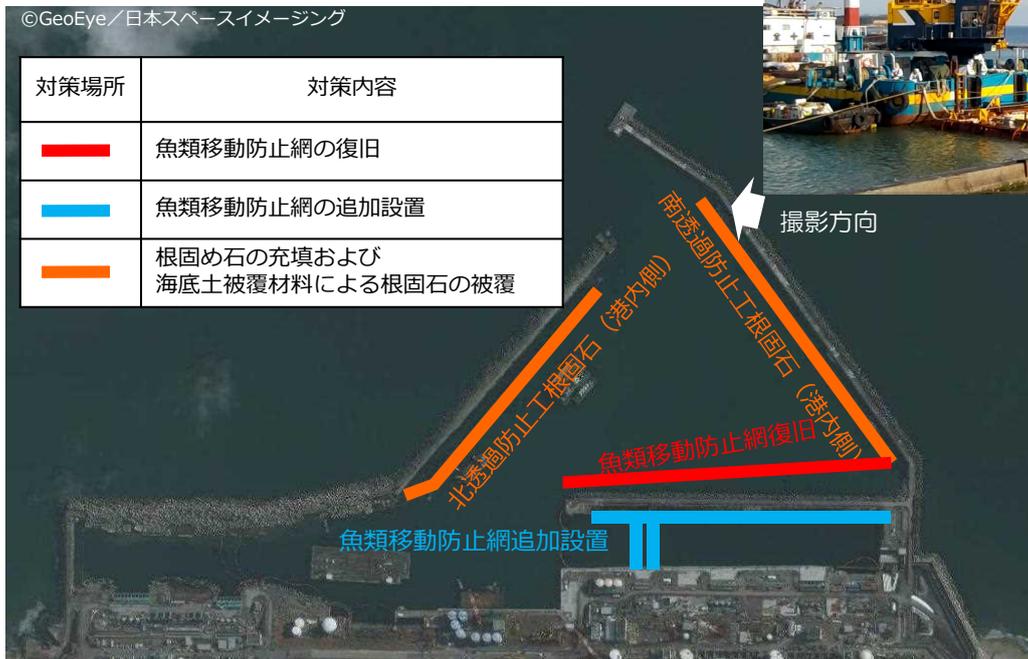
2015年12月21日
100%完了

2016年2月16日現在

凡例
■ エリア①、南防波堤被覆完了箇所

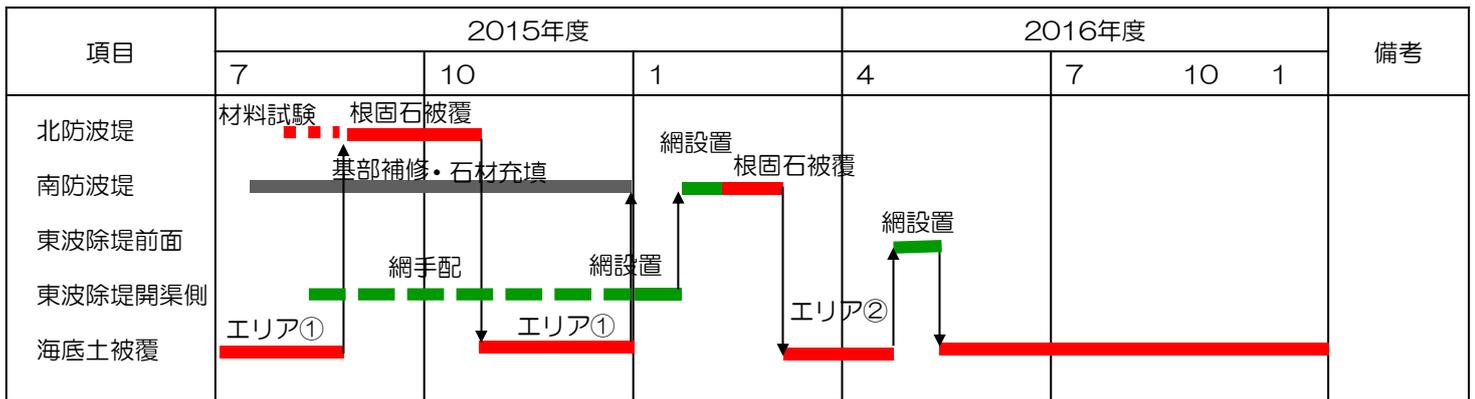


2. 魚類移動防止対策の状況



3. 工程

◆ 概略工程



※工程は波の状況、他工事との干渉により変動する。

◆ 施工概要

- 北防波堤は施工時の魚類の移動を防ぐため、現状の魚類移動防止網を設置した状態で根固石の被覆を実施済み。
- 南防波堤は透過防止工欠損箇所の石材補充が完了、施工時の魚類の移動を防ぐための魚類移動防止網設置を実施済み。現在、根固石の被覆を実施中。
- 現在、東波除堤開渠側（南北方向、東西方向）の魚類移動防止網の追加設置を実施中。東除堤前面の魚類移動防止網の復旧はエリア②の被覆完了後、実施予定。

3-1. 港湾魚類対策の現状(1/2)

1. 港湾魚対策の現状(1/2)

- ① 港口からの魚出入り抑制のため、次の対策を実施中
 港湾内の底刺網、かご網の設置 / ブロックフェンス設置 / 港湾口の底刺網の2重化
- ② 防波堤沿いの魚移動防止のため、『魚類移動防止網』を設置※
- ③ 物揚場前中空三角ブロック周辺からの魚出入り抑制のため、シルトフェンス、底刺し網を設置
- ④ 魚類の汚染抑制のため、港湾内海底土被覆(1層目完了)

※東波除堤、南防波堤の魚類移動防止網は、海底土被覆工事のため、一時的に撤去
 (東波除堤：2014.10.29～)
 (南防波堤：2014.3.26～)

表 港湾口底刺し網の対策強化(2015年7月27日より実施中)

	強化前			強化後			強化の目的
	網丈	網の目合い	網系の太さ	網丈	網の目合い	網系の太さ	
外側	1.5m カレイ網	5寸 (約15cm)	細	4.0m スズキ網	4.5寸 (約14cm)	太	港湾への魚侵入 ブロック
内側				1.5m カレイ網	3.6寸 (約11cm)	細	



3-2. 港湾魚類対策の現状(2/2)



【港湾内底刺し網の目合い変更試験】
 ○ 港湾内のアイナメ捕獲強化を目的として、港湾内底刺し網の目合いを3.6寸から3寸に変更
 ← 2015年12月17日(投網)より開始



3-3. 港湾での単位漁具当たり魚類捕獲数

図 1F 港湾における単位漁具当たり魚類捕獲数(かご漁)

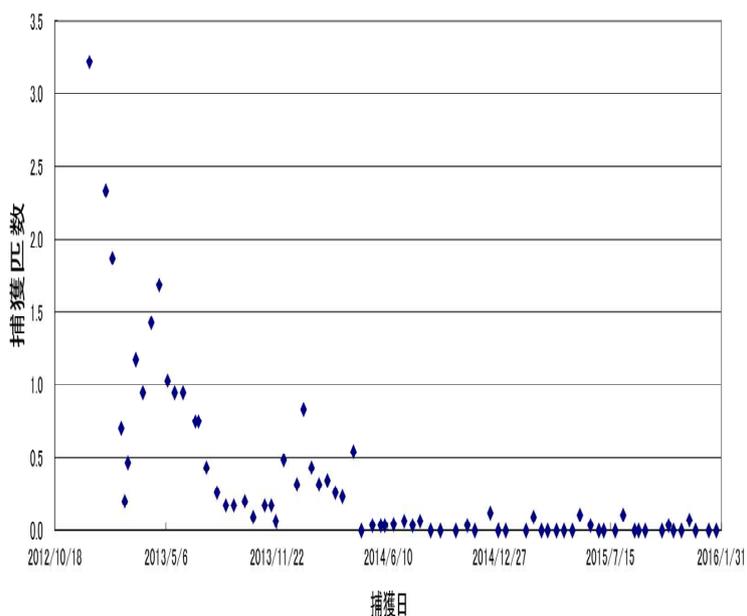
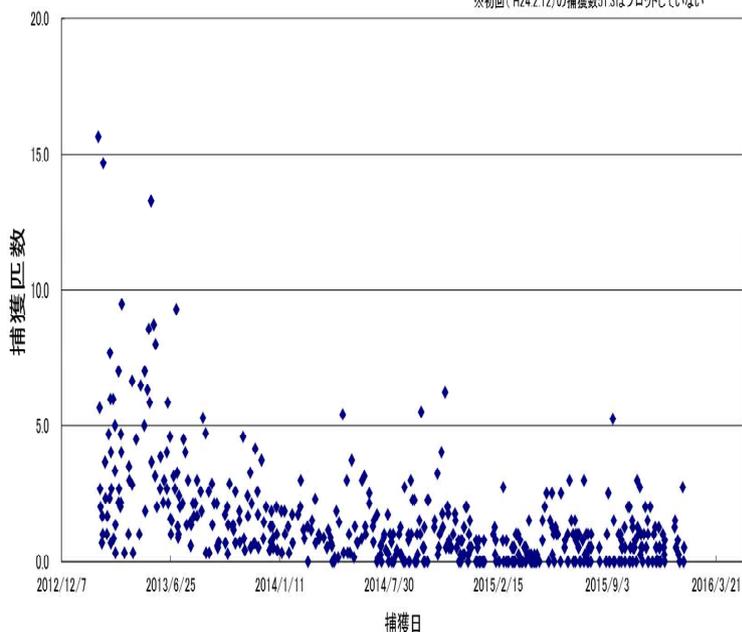


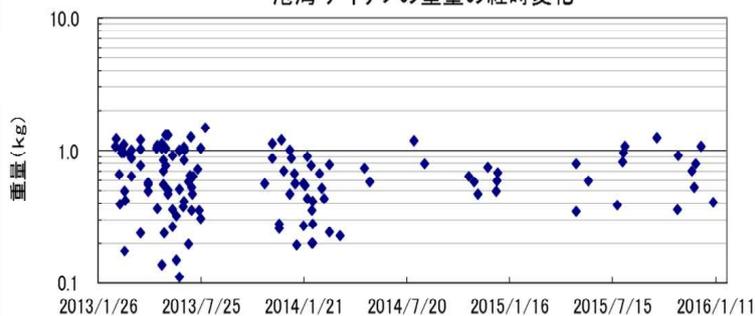
図 1F 港湾における単位漁具当たり魚類数(刺し網漁)

※初回(H24.2.12)の捕獲数51.3はプロットしていない

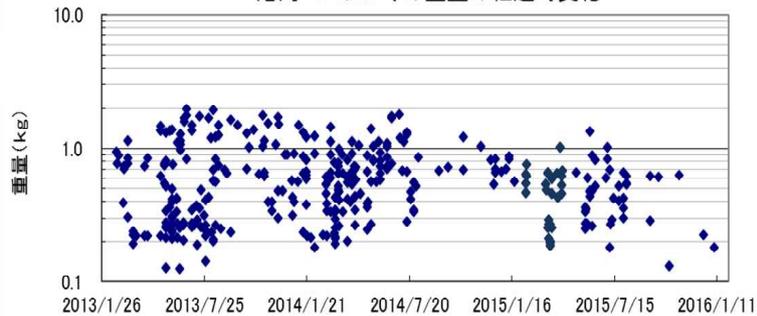


3-4. 魚種別の重量の経時変化

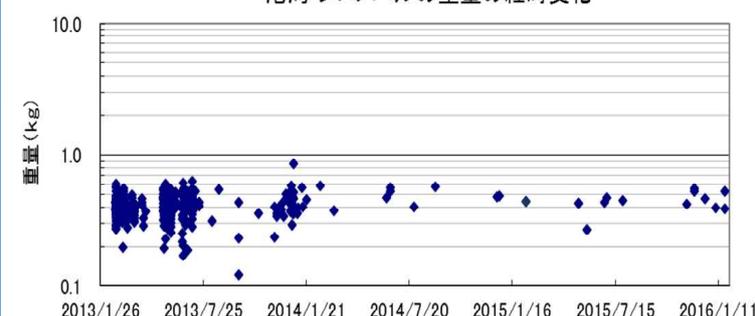
港湾 アイナメの重量の経時変化



港湾 マコガレイの重量の経過時変化



港湾 シロメバルの重量の経時変化



港湾 ムラソイの重量の経時変化

